一輪車 一週間で乗れたよ!

チャレンジしてくれたのは
京都教育大学附属桃山小学校のみなさん!

一輪車に乗れなかった男子がついにチャレンジ!

一輪車に乗れたことがない6年生男子が、乗れるようになるまでチャレンジしてみたよ。どのくらいで乗れるようになるかな?

難しい分、乗れたときの達成感がたまらない一輪車。附属桃山小学校には、中庭に一輪車に乗る場所があり、誰でも自由に乗れるよ。

ところが、小学校低学年のうちは男子も女子も一輪車に興味を持つけど、乗れるようになるのは女子のほうが多くて、男子は乗れるようにならないままほかの遊びに移ってしまうことが多いそう。

そこで、一輪車にまだ乗れたことがない6年生の男子に、乗れるようにチャレンジしてほしいと声をかけたところ、何人かの男子が挑戦してくれることになったよ。

一輪車こうりゃくの道

お話をしてくださった6年生担任の若松俊介先生

一輪車チャレンジをサポートした若松先生に、乗れるようになるまでのポイントを教えてもらったよ。

1日目 最初はつかまって座るところからスタート

まずは器具を使いながら、座ってバランスを取るところから始めます。

「最初はこわくて足が出なかったけど、こわがらずに最初の一歩を勢いよく出せるように意識したよ」(松村悠仁くん)

2~6日目① 乗れる子にコツを教えてもらおう

乗れる子たちが、どうやったら乗れるようになるか教えてくれたのが、大きな力になりました。

「初めはころびそうでゆっくりこいでいたけど、乗れる子から『もっと思い切ってこいだほうがいい』と教えてもらったよ」(谷岡紘汰くん)

2~6日目② 短い距離からチャレンジ!

短い距離でかまわないので、転ばずにこげる感覚を増やしていく練習も効果的です。

「ここからここまでと距離を決めてやれば、自信がつくよ」(森本肇太くん)

2~6日目③ 友だちにサポートしてもらおう

乗れる子たちが、乗れない子を両サイドからサポートする練習もヒントになりました。

「友だちと一緒に練習すると、長い距離も乗れるようになっていくよ」(岩永幸大くん)

乗れたよ!

運動神経がいいからといって、すぐに乗れるわけではありません。運動神経に自信がなくても、何度も何度も練習することで、早い子だと一週間ぐらいで乗れるようになります。

「たくさん練習したら、たまたま1回だけ乗れて、そのあとからどんどん乗れるようになったよ」(吉田晃くん)

ブリヂストンの一輪車は初心者にもオススメ!

ブリヂストンサイクルでは、サドルの前部に取っ手があって乗りやすい「スケアクロウ」と、丈夫かつ安全で競技にも使える「スニーカー」の、2種類の一輪車を販売しているよ。附属桃山小学校では、どちらも大人気!

お問い合わせ先/ブリヂストンサイクル お客様相談室 0120-72-1911
(月~金:9:00~12:00、13:00~17:00) http://www.bscycle.co.jp/unicycle/

※乗り慣れないうちは、ヘルメットやキッズプロテクターを装着しましょう。

この記事は「ソトイコ!」春号(2017年4月21日配布号)に掲載されたものです。